

衆院選も「できる限り協力」

4野党書記局長・幹事長が**確認**



日本共産党と民進党、社民党、生活の党の4野党の書記局長・幹事長は5月13日、国会内で5野党党首合意を具体化する5回目の協議会を行い、今後のたたかひの発展にとって重要な4点(右囲み)を確認しました。

確認事項

- ①25の参院一人区で野党統一候補が実現した。全てで統一するよう努力する
- ②これまで13本の法案を野党で共同提案。重要な意義があり成立めざす
- ③ダブル選挙は許されないが、総選挙に向けてできる限りの協力のための協議に入る
- ④沖縄県議選勝利への協力

「画期的意義」小池氏強調

——会談後の共同記者会見(上写真)で、日本共産党の小池書記局長は「4党が衆院選で協力することが確認できたことは、画期的な意義がある」と強調しました。

また法案の共同提出については「党首合意が現場で実りつつある。法案の中身も、選挙で大きな争点になる重要なテーマがたくさん含まれている」とし、「さらに政策面での合意を広げたい」と決意を表明しました。

参院1人区の野党統一

※5月14日段階

実現した選挙区

青森、秋田、宮城、山形、福島、
栃木、群馬、富山、石川、福井、
新潟、長野、山梨、岐阜、滋賀、
岡山、鳥取・島根、山口、愛媛、
徳島・高知、長崎、宮崎、熊本、
大分、鹿児島、沖縄 合計26

これからの選挙区

岩手、三重、奈良、和歌山、
香川、佐賀 合計6

対決構図 鮮明に

野党と
市民

VS

自民・
公明

戦争法廃止の国民連合政府を!

日本共産党を
伸ばしてください

参院選だけでなく衆院選でも協力が確認されたのは重要です。

野党の政策的一致点も広がっています。日本を「戦争する国」にしようとする安倍政権は絶対に許せません。安倍政権打倒へ野党共同に全力をあげる日本共産党を、東京で大きく伸ばしてください。



参議院(東京選挙区)予定候補
弁護士・31歳
やまぞえ・たく

山 添 拓

日本共産党

東京
民報

ご意見・ご要望は 03-3370-0311、FAX 03-3370-0471

2016年5月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可